

## 抗議文

男系男子に固執する男尊女卑の皇室典範改定案に抗議、撤回を求めます

2026 年 7 月 10 日

新日本婦人の会中央本部

本日 7 月 10 日、衆議院本会議で政府が提出した皇室典範改定法案が与党などの賛成多数で可決したことに、怒りを込めて抗議し、撤回をつよく求めます。

政府案は、皇位継承から女性を排除し男系男子にのみ限ることを明確にするもので、「女性天皇」への賛同が多数となっている「国民の総意」からかけ離れています。また、衆参副議長がとりまとめた「皇族数確保」に関する「立法府の総意」には 13 会派のうち 7 会派しか賛成しておらず、「立法府の総意」と言えるものではありません。何より、憲法第 1 条の「主権の存する日本国民の総意に基づく」とした規定をはじめ、憲法第 14 条の「法の下での平等」、憲法 24 条「両性の平等」などさまざまな点で憲法違反にあたります。

性差別を助長し、ジェンダー平等をはばむ改定案に断固、反対します。